

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 26 日 (2021.8.26)

【公表番号】特表 2020-528059 (P2020-528059A)

【公表日】令和 2 年 9 月 17 日 (2020.9.17)

【年通号数】公開・登録公報 2020-038

【出願番号】特願 2020-502669 (P2020-502669)

【国際特許分類】

A 6 1 K 51/06 (2006.01)

G 0 1 N 33/566 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/574 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/61 (2017.01)

【F I】

A 6 1 K 51/06 2 0 0

G 0 1 N 33/566

G 0 1 N 33/53 K

G 0 1 N 33/574 D

A 6 1 B 5/00 L

A 6 1 K 47/61

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 19 日 (2021.7.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つまたはそれ以上の原発性腫瘍または転移性腫瘍を検出するために使用される、マンノシル化されたデキストラン化合物を含む、医療用組成物。

【請求項 2】

転移は肝転移であることがある、請求項 1 に記載の医療用組成物。

【請求項 3】

撮像は、乳癌と関連しない腫瘍のためである、請求項 1 または 2 に記載の医療用組成物。

【請求項 4】

^{99m}Tc チルマノセプトを含む、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の医療用組成物。

【請求項 5】

転移性腫瘍は、肺、結直腸、腎臓、卵巣、前立腺、精巣、膵の癌、リンパ腫等からなる群から選択される癌の結果である、請求項 1 に記載の医療用組成物。

【請求項 6】

^{99m}Tc 、 ^{210}Bi 、 ^{212}Bi 、 ^{213}Bi 、 ^{214}Bi 、 ^{131}Ba 、 ^{140}Ba 、 ^{11}C 、 ^{14}C 、 ^{51}Cr 、 ^{67}Ga 、 ^{68}Ga 、 ^{153}Gd 、 ^{88}Y 、 ^{90}Y 、 ^{91}Y 、 ^{123}I 、 ^{124}I 、 ^{125}I 、 ^{131}I 、 ^{111}In 、 ^{115m}In 、 ^{18}F 、 ^{13}N 、 ^{105}Rh 、 ^{153}Sm 、 ^{67}Cu 、 ^{64}Cu 、 ^{166}Ho 、 ^{177}Lu 、 ^{223}Ra 、 ^{62}Rb 、 ^{186}Re および ^{188}Re 、 ^{32}P 、 ^{33}P 、 ^{46}Sc 、 ^{47}Sc 、 ^{72}Se 、 ^{75}Se 、 ^{35}S 、 ^{89}Sr 、 ^{182}Ta 、 ^{123m}Te 、 ^{127}Te 、 ^{129}Te 、 ^{132}Te 、 ^{65}Zn および ^{89}Zn

r、および⁹⁵Zrからなる群から選択される診断部分を含み、前記診断部分は、好ましくは、⁶⁸Gaまたは^{99m}Tcである、請求項1に記載の医療用組成物。

【請求項7】

腫瘍をインビボで撮像する方法で使用するための、1つまたはそれ以上のCD206を標的とする部分および1つまたはそれ以上の診断部分に取り付けられたデキストラン骨格を含む化合物を含む医療用組成物であって、前記方法は：

対象に前記医療用組成物を投与すること；および

X線に基づくコンピュータ技術（CT）を用いるまたは用いない、単一光子放射のコンピュータ技術（SPECT）または陽電子放射断層撮影（PET）を使用して、前記対象を撮像すること；

を含み；

像は、前記対象における1つまたはそれ以上の腫瘍における前記化合物の取り込みの視覚的表示を含む、

前記医療用組成物。

【請求項8】

対象の撮像は、平面的ガンマ撮像を使用して行うことができる、請求項7に記載の医療用組成物。

【請求項9】

乳癌の結果ではない腫瘍を撮像するための、請求項7に記載の医療用組成物。

【請求項10】

医療用組成物は治療剤をさらに含む、請求項7に記載の医療用組成物。

【請求項11】

腫瘍をインビボで撮像する方法で使用するための、1つまたはそれ以上のCD206を標的とする部分および1つまたはそれ以上の治療部分に取り付けられたデキストラン骨格を含む化合物を含む医療用組成物であって、前記方法は：

対象に前記医療用組成物を投与すること；および

X線に基づくコンピュータ技術（CT）を用いるまたは用いない、単一光子放射のコンピュータ技術（SPECT）または陽電子放射断層撮影（PET）を使用して、前記対象を撮像すること；

を含み、

像は、前記対象における1つまたはそれ以上の腫瘍における前記化合物の取り込みの視覚的表示を含む、

前記医療用組成物。

【請求項12】

腫瘍関連マクロファージを標的とするために使用される、マンノシル化された炭水化物構造を含む医療用組成物であって、前記組成物は、1つまたはそれ以上のCD206を標的とする部分および1つまたはそれ以上の診断部分を有するデキストラン骨格を含むか、または、1つまたはそれ以上のCD206を標的とする部分および1つまたはそれ以上の治療部分を有するデキストラン骨格を含む、前記医療用組成物。

【請求項13】

腫瘍関連マクロファージの存在をインビボで決定する方法で使用するための、1つまたはそれ以上のCD206を標的とする部分および1つまたはそれ以上の診断部分に取り付けられた炭水化物骨格を含む医療用組成物であって、前記方法は：

前記医療用組成物を、対象に投与する工程；

SPECT／CTを使用して、対象を撮像する工程；および

腫瘍関連マクロファージの存在を決定する工程

を含む、前記医療用組成物。

【請求項14】

前記方法は、腫瘍関連マクロファージの数を定量化する工程、腫瘍の存在を同定する工程、および／または、前から存在する腫瘍の転移を同定する工程、をさらに含む、請求項

1 3 に記載の医療用組成物。

【請求項 1 5】

前記方法は、1 つまたはそれ以上の C D 2 0 6 を標的とする部分および 1 つまたはそれ以上の診断部分を有する炭水化物骨格を含み、および、腫瘍または転移した腫瘍に投与するための治療剤を含む、医療用組成物を投与する工程をさらに含む、請求項 1 3 または 1 4 に記載の医療用組成物。